



AIを活用した外国為替取引高度化の共同研究に着手

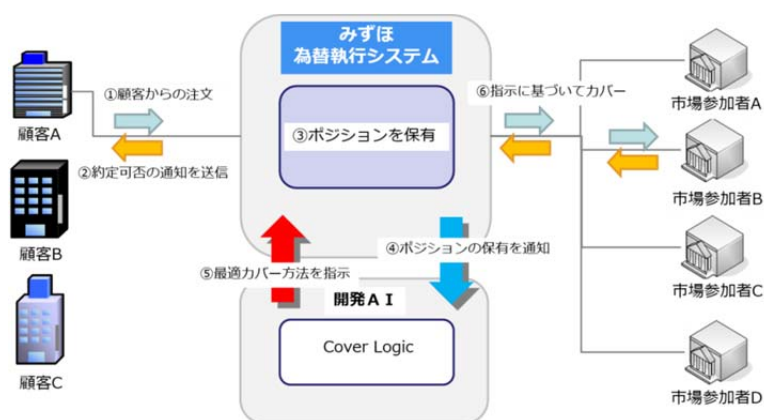
株式会社IGPIビジネスアナリティクス&インテリジェンス(代表取締役CEO:川上 登福、以下「BAI」と)、株式会社みずほ銀行(頭取:藤原 弘治、以下「みずほ銀行」)、国立大学法人東京大学(総長:五神 真)大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻松尾豊准教授の研究グループ(以下「松尾研」)は、AIによる外国為替取引高度化に関する共同研究に着手します。

外国為替取引とは対顧客・対市場で、異なる通貨間の交換レートを約定し、定められた期日に当該通貨の交換を行う取引です。みずほ銀行では①顧客取引、②カバー取引、③自己勘定取引を行うために外国為替取引業務を行っています。

共同研究を通じて、AIを活用した外国為替取引ビッグデータの分析によって、みずほ銀行の外国為替取引執行を精緻化させ、取引の迅速化、取引ボリュームの増強、為替リスクの極小化と収益の極大化を目指しています。さらに、従来ディーラーが主に行っていた取引をAIに代替させることによる、みずほ銀行の顧客への迅速で取引妙味のある交換レートの提示、効率的カバー取引を通して、健全で透明性の高い市場の発展に貢献することを目指しています。

BAIとみずほ銀行と松尾研は、産学連携を進めることにより、AIの研究と産業応用を推進し、FinTechによる競争力の向上の取り組みをより一層加速化していきます。

【AIを活用した外国為替取引】



(本件に関するお問い合わせ先)

株式会社IGPIビジネスアナリティクス&インテリジェンス

川上

TEL: 03-4562-1530

e-mail: info@igpi-bai.co.jp

IGPI Business Analytics & Intelligence, Inc.